

平成29年度 事業報告

小矢部市シルバー人材センターの平成29年度における事業状況は、景気の緩やかな回復基調を反映し、一般家庭からの発注や公共部門・民間企業からの請負・委任件数は微減となり、労働者派遣事業の受注が増加しております。請負・委任の受託事業については、派遣事業への移行や会員不足等により、発注者の要望業務に応えられないことが起因していると考えられます。

また、労働者派遣事業については、継続的な業務受注の影響を受けて、好調に推移しているものと思われま

す。会員不足は、剪定等に代表される技能職分野において限定的な現象でありましたが、平成29年度においては、清掃・除草等や事業所内での屋内外軽作業等においても人員不足が顕著な状況がみられるようになり、結果として事業収入が減少しているものと推測されます。

そこで、会員不足の解消には「シルバー人材センター」のイメージアップが重要であるとして、次の地域貢献事業を実施しています。

平成29年4月から「地域就業機会創出・拡大事業」として「空き家等管理業務」を実施しました。小矢部市及び小矢部市自治会連合会と「空き家等の適正な管理に関する協定」を締結し、安心・安全なまちづくりのため、三者で連携・協力して空き家等の適正な管理を行うことを目的としています。受注件数については、当初目標をわずかに下回る結果となりましたが、今後は事業の周知徹底を図るとともに、利用者の満足度を上げる施策など更なる利用促進に努めて行きます。

また、二年目を迎えた「介護予防・生活支援事業」においては、サービス利用者の希望に沿ったサービス提供により、利用者からも好評を得ております。しかしながら、利用者数は低迷している状況であり、今後は事業の周知徹底を図り、市及び地域包括支援センターとの連携強化に努めて行く所存です。

平成29年度は特に就業率向上のために、お客様からの依頼内容をまとめた「就業情報」を未就業会員に郵送、Webサイト上での掲載、ハローワークおやべでの情報提供を行うことで、新規入会希望者や未就業会員への就業支援を行いました。その結果、就業率は比較的高止りしていると思えます。

平成29年度の当センターの事業運営にご理解とご協力をいただいた発注者の皆様と会員はじめ関係各位には深く感謝申し上げます、次のとおり平成29年度の事業実績についてご報告申し上げます。

○会員の状況

	平成28年度	平成29年度	増 減
男 性	226名	227名	1名増
女 性	137名	138名	1名増
合 計	363名	365名	2名増

会員の平均年齢 72.8歳（男性73.2歳、女性72.1歳）

○受託事業実績

	平成28年度	平成29年度	前年度比
受託事業	4,792件	4,779件	99.7%
事業収入	185,910,030円	178,017,232円	95.8%
就業延人員	36,828人日	34,834人日	94.6%
就業率	81.5%	79.2%	97.2%
” (派遣を含む)	90.4%	89.6%	99.1%

○派遣事業実績

	平成28年度	平成29年度	前年度比
就業会員	51人	54人	105.9%
就業延人員	6,220人日	7,746人日	124.5%
契約金額(税込)	31,312,437円	39,924,633円	127.5%